情報提供者(

教材教具写真





)

教材教具の概略(ねらいと使い方) ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 自分でボタンのはめはずしができるようになる。
- 2 発達段階など 手指の巧緻性を高める時期
- 3 使い方
 - ピンクと水色の衣服を傾斜のある土台に貼り付け、ボタンのはめはずしの練習をする。
 - 児童の実態に応じて、ボタンの大きなピンクと小さい水色の衣服を使い分ける。
 - 児童の実態に応じて、土台は、傾斜がゆるやかな面と急な面の2通りの使い方ができる。、
 - 児童の実態に応じて、土台を向かい合わせで置いたり、反対向きに置いて練習できる。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)

児童の実態に応じて、ボタンの大きさを替えたり、土台を置く向きを替えたりして、幅広く児童に活用することができた。しかし、児童が着席し机上に置いて使用した際に、児童の身長によっては、傾斜が急な面を自分とは反対向きに置くと、ボタンが見えにくくなったので、土台の傾斜がもう少し調整できるように改善できたらと思う。